

様式第17号 (第28号関係)

年 月 日						
松阪地区広域消防組合消防長様						
申告者 住 所 (連絡先: 電話 番) 職 氏 名 (生年月日 年 月 日)						
建物等不動産り災申告書						
1	り災物件と申告者との関係			所有者 ・ 管理者 ・ 占有者		
2	り 災 年 月 日		年 月 日			
3	り災物件の所在地					
4	ア	記入の根拠		記録 ・ 記憶 ・ 推定 ・ 不明		
	イ	建物・購入の年月日		年 月 日		
	ウ	建物・購入の価格		3.3㎡ (坪) 当たりの金額 (円)		建物の総金額 (円)
エ	取扱後の経過	修繕・改築	年 月 日	修繕・改築の箇所・面積 (㎡)		要した金額 (円)
		増築	年 月 日	増築の概要	建築面積 (㎡)	要した金額 (円)

様式第17号附紙

5	り災時の建物の詳細	建物の用途	構造	屋根	外壁	階数	建面積 (m ²)	築積	延面積 (m ²)	
6	居住世帯数	世帯			居住人員	人				
7	建物のり災状況	焼損面積 (m ²)		水損面積 (m ²)		破損面積 (m ²)				
8	建物・収納物以外のり災状況	り災物件名	り災の別		数量又は面積	購入時の時期 年 月 日		購入時の時価 (円)		
			焼	水	破					
			〃	〃	〃					
			〃	〃	〃					
			〃	〃	〃					
			〃	〃	〃					
			〃	〃	〃					
9	火災	契約会社名			契約時期		保険金額 (円)			
					年 月 日					
	保 險	契約対象物								
		契約者氏名								

(注) 記載は別紙要領書に従い行って下さい。

様式第17号附

建物等不動産り災申告書記載要領書

- 1 この申告書は、消防法第34条第1項により提出を求めるものです。
- 2 この申告書は、建物の棟ごとに提出してください。
- 3 この申告書は、り災した日から起算して7日以内に提出してください。
- 4 この申告書は、火災証明の参考にするので正確に記入してください。

記入要領

- 1 「1」、「4ーア」、「8」の欄は、該当するものを○で囲んでください。
- 2 「4ーウ」欄の「建物の総金額」は、建物の建築又は購入に要した費用の総額（手数料等は除く）
- 3 「4ーエ」欄の「修繕、改築の箇所」、「増築の概要」は、具体的に記入してください。
- 4 「5」の欄の「建物の用途」は、住居・物置・車庫・作業場のように、り災時の使用目的を記入してください。
また、「構造」は、木造・防火構造・簡易耐火・耐火・その他に別れるので、該当する名称を記入してください。
- 5 「8」欄の「り災の別」の内容は、次のとおりです。
焼： 焼損で「燃えたもの・熱で壊れたもの・煙で汚れたもの」をいう。
水： 水損で「消火によって濡れ・汚れたもの」をいう。
破： 破損で「消火のために壊れ、壊されたもの」をいう。
- 6 「8」欄の「り災物件」は、建物及び建物収容物以外のもので、塀・庭木の類・看板等をいい、その名称で記入してください。